

2020年度 世界展開力強化事業（インド） ILDLP オンラインインターンシップ募集要項

【目的】

広島大学は、インドの技術系トップ大学及び政府系技術研究所、社会経済系トップ大学と共同で、オンラインインターンシップを開始します。革新技術を日印社会へ実装する高度イノベーション人材の養成を目的とし、参加学生は「自己理解・自主性」の2つのコンピテンシーを目指します。

- * 本研修は、文部科学省が実施する「平成 29 年度大学の世界展開力強化事業（タイプ A・インド）」広島大学採択事業「先端技術を社会実装するイノベーション人材育成のための国際リンケージ型学位プログラム」に基づき実施します。本事業の詳細については、ホームページ (<http://www.ildp.hiroshima-u.ac.jp/ja/>) をご覧ください。

【概要】

広島大学の正規課程の学生が、インド協定 6 大学(*)または、6 大学を通じたインドの企業等で、オンラインインターンシップを行います。(**)

(*)インド工科大学デリー校 (IIT-DELHI), インド工科大学ボンベイ校 (IIT-BOMBAY), インド技術科学大学シブプール校 (IIEST-SHIBPUR), ビルラ技術科学大学ピラニ校 (BITS-PILANI), インド中央電子工学研究所 (CSIR-CEERI), インド経営大学院アーマダバード校 (IIM-A), インド工科大学ハイデラバード校 (IIT-Hyderabad), インド中央薬物研究所 (CSIR-CDRI)

(**)オンラインインターンシップは、インドの大学教員等から直接指導を受けながら、オンラインで完結するインターンシップです。インドへの渡航はありません。指導内容と方法、業務内容については、採用後に相手機関の受入教員等との協議により詳細を決定します。

1 募集対象

対象者： 応募時に広島大学の正規課程（学部生・博士課程前期生・博士課程後期生）に在籍しており、派遣終了後も引き続き本学の正規課程に在籍できる学生

派遣人数： 若干名

参加資格：（以下の全てを満たしていること）

- ① インターンシップの目的が明確で向上心があること
- ② 派遣先での活動を行うために必要な英語能力を有する者（TOEIC 600 以上あることが望ましい）
- ③ その他、派遣予定機関の指定する要件を満たしているもの
- ④ 海外での業務に強い意欲があり、心身ともに健康であること

2 応募方法

（1）応募締切 2020年10月30日（金）正午

（2）応募方法

応募を希望する場合は、以下の応募書類を準備の上、応募締切までにオンラインフォームから必要事項の入力及び応募書類の提出を行ってください。

なお、応募締切までに手続きを完了できない事情がある場合は、予め問合せ先に連絡の上、相談してください。

※所定様式 の Form 1, 2, 3 は、下記ウェブサイトからダウンロードできます。

<https://momiji.hiroshima-u.ac.jp/momiji-top/learning/studyabroad/ildp/ildpinternship.html>

書類	内容	フォーマット
①申請書		所定様式 【Form 1】
②志望理由書	英語または日本語で記述，A4 で1～2枚程度，手書き不可	所定様式 【Form 2】
③指導教員の承諾書		所定様式 【Form 3】※
④履歴書（英語）		自由形式

※新型コロナウイルス感染対策のためキャンパス内への立ち入りが制限されたことを受けて、指導教員の所見への指導教員による署名と印鑑を得ることが難しい場合は省略可能とします。

【応募オンラインフォームURL・QRコード】

<https://forms.office.com/Pages/ResponsePage.aspx?id=3VQExGOyJkmGjY4SZA03UFZBorap9ntBgRjqcQJaNdpUNk1JQVNQMjVRUFJFUKU1RUZVMkZFUFoySi4u>

※「メディアセンターのアカウント名@hiroshima-u.ac.jp」と「広大パスワード」でログインしてください。



3 選考方法

第一次審査 書類審査（本学で実施します）
第二次審査 書類審査（インドの受入大学で実施します）

※第一次審査通過者には、11月13日（金）をめぐりに連絡します。その後、各派遣大学に応じて、追加の書類等を準備して頂き、第二次審査となります。大学によって必要な書類は異なります。

4 派遣期間

2週間以上
今回の募集は、2020年12月～2021年3月の派遣（オンライン）が対象になります。
オンライン指導を受けている期間は「留学」扱いとなるため、本学の授業を履修することができません。

5 応募から派遣までのスケジュール（予定）

2020年 10月30日（金）	募集締め切り
11月中旬	第一次審査結果通知（派遣推薦機関の決定） 二次審査のための書類の準備
11月下旬	第二次審査結果通知（受入機関・期間の決定）
2020年12月～2021年3月	インターンシップ派遣（オンライン）開始
帰国後順次	帰国・活動報告会等の開催

6 海外オンラインインターンシップ参加に伴う修学・学籍上の取扱いについて

- ~~海外インターンシップに参加する場合は、「留学願」を所属学部・研究科の学生支援担当に提出の上、必ず学長の許可を得なければなりません。~~
- ~~オンライン指導を受けている期間は「留学」扱いとなるため、本学の授業を履修することができません。~~
- 海外インターンシップに参加の上、基準に定める学修成果を得たと判断した場合は、修了証を授与するとともに、学修成果に基づき所定の授業科目（学部生：ILDP Global Internship Basic (J to I)、博士課程：ILDP Global Internship Advanced (J to I)）による単位認定が行われます。

7 その他

- 派遣先大学・企業での海外インターンシップ参加に必要な各種手続き（派遣先における業務・研究計画、旅行日程の調整等）についても、適宜指導教員や派遣先大学・企業等の担当者と相談の上、主体的に進めてください。なお、インターンシップ期間中は全て、学生の責任において自己管理を行っていただきます。
- 派遣学生として選考された後に応募資格を満たさなくなった場合、又は派遣先大学・企業等からの受入れ許可が出ない場合、派遣を取り消す場合があります。
- 海外インターンシップ参加学生は、渡航前と渡航後に BEVI（the Beliefs, Events and Values Inventory）テスト、TOEIC の受験を課す場合があります。詳細については別途お知らせします。
- 派遣学生は、インターンシップ終了後1月以内に「成果報告書」を作成の上、グローバルキャリアデザインセンターへ提出することが義務付けられます。また、学内又は学外で開催される成果報告会等での発表、ILDPの事業評価に関する調査・アンケートへの回答、協定校等からのインターンシップ及び海外インターンシップを希望する学生への支援並びに広報活動等に全面的に協力いただきます。

8 問合せ先

●申請手続き及び応募書類提出先について

グローバルキャリアデザインセンター

東広島キャンパス学生プラザ 2 階

E-mail gecbo@hiroshima-u.ac.jp / career-group@office.hiroshima-u.ac.jp (※)

Tel 082-424-6756 / 082-424-6165

(※) メール宛先は必ず両方のメールアドレスを記入のうえ、ご連絡ください。

●研修プログラムの内容について

先進理工系科学研究科 藤原 章正 教授

ILD P 事務室 国際協力研究棟 2 階 213 号室

E-mail ildp-program@office.hiroshima-u.ac.jp

Tel 082-424-6954

【国際リンケージ型学位プログラム (ILD P) ホームページ】

<http://www.ildp.hiroshima-u.ac.jp/ja/>

<https://momiji.hiroshima-u.ac.jp/momiji-top/learning/ildp.html>